

中遠地域の農業・林業の話題をお届けします！



# きらり中遠

ホットニュース

令和元年9月19日 発行（第3号）

## \* 取組 \* 「第1回今やらねば！！セミナー」を開催しました

当所は、低迷する茶業情勢打開のため、茶工場が直面する重要な課題について意識啓発するセミナー「今やらねば！！セミナー」を毎年行っています。8月28日に今年度第1回セミナーを、「販売戦略」をテーマに開催し、管内外の茶生産者が品種を活用した紅茶や小売の販売戦略を学びました。

講師には、(有)グリーンエイト（静岡市清水区）の北條広樹氏と山田製茶（富士市）の山田典彦氏をお迎えし、北條氏には多様な茶業展開について、山田氏には「茶ら男」という自らをゆるキャラ化した小売販売戦略について講演して頂きました。このセミナーを通して、小売販売を意識した茶品種の多様化、改植の推進に繋がればと考えております。

今年12月には、第2回セミナーを開催する予定です。今後も当所では、茶業界の支援を行って行きます。

（企画経営課）



## \* 取組 \* スクミリングガイ（ジャンボタニシ）対策講習会を開催しました

当所では、8月22日に管内市町、農協の若手作物関係担当者を対象に、スクミリングガイ対策講習会を開催しました。今年度は、管内全域でスクミリングガイによる食害が多発し、大きな問題となっています。来年以降の被害軽減には、地域における情報共有と共同した取組が必要なため、出席したJA、市町職員から各地域の生産者に伝達してもらうことがねらいです。

講習会では、病害虫防除所の松田主任研究員から、スクミリングガイの生態について、水深と被害の関係や春先の要防除水準などについて説明していただきました。

また、当所の宮田企画経営課長代理が、今年度の多発要因や来年作に向けた対策を時期別に整理して紹介しました。参加者からは多くの質問があがり、スクミリングガイ対策について理解を深めることができました。来年作に向けた地域での防除対策が期待されます。

（生産振興課）



## \* 取組 \* 農業体験農園開設講座が開催されました

8月29日に体験型農園の開設を考えている生産者を対象に「農業体験農園開設講座(県西部地区)」を開催しました。

前半の講演では、全国農業体験農園協会理事長の加藤義松氏より、一般的な市民農園と体験型農園の違いや自身が開設している農園の具体的な手法、経営状況等詳細な説明がありました。後半は袋井市の「農業体験ファーム夢未来みどり塾」に出向き、塾長の藤田氏より体験型農園に必要な施設・機械・道具や農園の規模・賃貸料等について説明を受け、受講者にとって有意義な講座となりました。



この講座は、農業体験のできる場所を増やし、農家でない人に農業に関わってもらうことを目的とした「未来の農業を支える人づくり推進事業」の一環として開催しています。

(地域振興課)

## \* 情報 \* 粟ヶ岳世界農業遺産茶草場テラス

掛川市の粟ヶ岳山頂にオープンした「粟ヶ岳世界農業遺産茶草場テラス」を紹介します。



茶草場農法で使用する刈った草を束ねた「かっぼし」をイメージした建物で、建物に使われた木材は、構造材から家具に至るまで、すべてFSC認証材を使用しており、県内初のFSC全体認証を取得しています。

テラスからは一面の茶畑、駿河湾、天気が良ければ富士山や伊豆半島まで一度に見渡せ、気分爽快になるスポットですので、ぜひお立ち寄りください!

(森林整備課)

FSC認証材とは、環境、社会、経済のバランスをとり、持続可能な森林経営が行われていることを、世界基準により第三者機関が審査し、認められた森林から生産された木材のことです。安心して使って頂けます!



発行：静岡県中遠農林事務所

〒438-8558 静岡県磐田市見付 3599 番 4 号 電話 0538-37-2268 (企画経営課)

E-Mail : nourin-chuen-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp URL : <http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-760/>